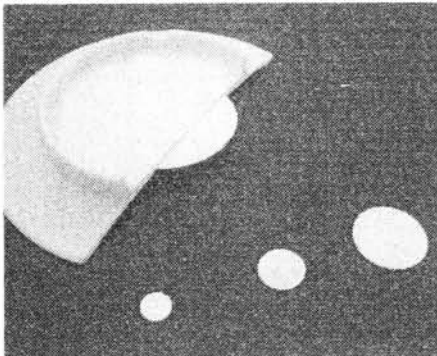




### IC タグ

# 回転すし皿に内蔵



ICタグにはKRDコ  
ーポレーションが200  
特殊ファイバ  
ーと柔軟な耐  
熱素材を用い  
ることで、折  
り曲げたりね  
じったりでき  
る。

ト工業(川崎市中原区、  
永峰大三社長、044・  
751・4198)、シ  
ステムの開発はイツコ  
ーポレーション(同、淡  
路正明社長、044・9  
48・9888)がそれ  
ぞれ担当した。

プラスチック食器内に  
フレックスICタグを内  
蔵する技術は現在、特許  
を申請している。食器の  
製造技術についてはライ  
センス供与することも可  
能だ。

従来、ICタグを使っ  
て食器の識別を行う場  
合、食器の裏側表面にI  
Cタグを張り付ける。ア  
費用も貼り付ける方法  
と比較して「同等もしく  
は安くすることができ  
る」(小松社長)とい  
う。

【横浜】KRDコーポレーション(神奈川県大和市、小松弘英社長、046・271・1500)は川崎市内の2社と共同で、回転すしで使う皿にICタグ(電子荷札)を内蔵したプラスチック製食器「icWare(アイシーウェア)」を開発した。大手回転すしチェーン店への導入を目指す。将来は企業の社員食堂での料金精算や栄養の管理、病院食向け給食用食器への応用なども視野に入れていく。初年度30万枚の販売し、3億円の売り上げを見込む。

## KRD 大手チェーン店開拓 コスト、「貼付」以下に抑制

イシーウェアは食器内部  
にICタグを封入するこ  
とで、貼り付ける手間が  
かからない。ICタグが  
剥がれたり、欠けたりし  
てデータが読み取れなく  
なることもなくなる。

また、食器とICタグ  
との間にできるわずかな  
隙間から菌が繁殖する可  
能性があるが、食器に内  
蔵させることで衛生面  
の向上にもつながる。